夕刊
常磐毎日

発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104―2105番

本院　平市二ノ九（本町通り）（午前）電（平）二三五五
叶産婦人科
分院　湯本駅前天王崎（午後）電（常磐）四〇一

明日のお天気

「今晩」北の風晴、時々曇
「あす」北のち南の風晴のち曇
「海上」きよう、あすとも多少風波ある

37年度予算案内示

平市3月議会10日から9日間

総額五億八千万

消費的経費を大巾節減

十日幕をあける平市三月定例議会に提案される三十七年度当初予算案がきよう八日樋口助役から内示された。それによると一般会計の予算規模は五億八千十六万一千六百二円で、三十六年度当初の五億九百六十七万六千五百七十円に比べ七千四十八万五千三十二円の伸びを示した。予算編成に当つては行政水準の向上をねらつて消費的経費を節減、投資的経費に充当。いわゆる年間予算を組んで当初に見込んだものの追加は認めない方針を打ち出したものである。結局ギリギリ一杯の予算措置のため新規事業は望めないといつた苦しいものであるわけだが、高専または屎尿処理場建設などについての財源留保措置はとられている。また特別会計は二億八千百九十四万五千五百九十四円となつた。

一般会計を性質別にみるとまず才入では市税二億七千百七十六万一千七百九十円（三千三百六十三万余円増）で全体の四六・八%、地方交付税九千万円（三千二百万円増）で一五・五%、公営企業及財産収入百五十四万七千九百七十九円で〇・三%、分担金及負担金一千百二十一万七千八百二十円で一・九%、使用料及手数料二千百三十万二百五十円で三・七%、国庫支出金一億二千十三万九千七百十四円で二〇・七%、県支出金八百五十三万六千三百八十七円で一・五%、寄付金九十四万一千円で〇・二%、繰入金三千百万円で五・三%、繰越金百万円で〇・二%、雑収入一千四百七十一万六千六百六十二円で二・五%、市債八百万円で一・四%となり、総体で七千万円が増額された。

才出面では議会費二千百三万四千二百六十六円、（三・六%）役所費一億三千百九十二万六千五百七十一円（二二・七%）、消防費三千六百二十九万四千七十一円（六・三%）土木費三千四百六十一万九千八百七十五円（六%）教育費七千六百五十三万四千五百七十三円（一三・二%）社会及労働施設費一億六千九百三十九万一千六百二十一円（二九・二%）保健衛生費一千二百七万七千四百五円（二・一%）産業経済費三千八百十二万二千五百六十三円（六・六%）が主なものとなつている。

また特別会計については下水道事業費一千四百二万八百四十九円、国民健康保険事業費八千九百十五万七千六百六十七円、競輪事業費九千六百九十九万四千四百二十五円、児童遊園地事業費二百二十八万五千九百七十円、都市計画事業新川北第二土地区画整理事業費七十七万二千三百円。都市計画事業宅地造成事業費三十八万七千四百二十一円水道事業費二億八千百九十四万五千五百九十四円で総体で二百三十二万六千四百九十三円の減となつている。

五ヵ年で駅前改造

小児マヒ対策にも本腰

予算内訳の細部は次のとおり

◆消防関係、消防吏員二人増、ポンプ一台購入（二百五十万円）防火水槽を旧城跡など三カ所に築造（二百八十八万円）

◆土木関係＝市道整備に重点をおいて側溝は失対事業に充当する。

◆都市計画関係＝三十七年度から五カ年計画で駅前都市改造事業を実施、九百万円で鉄道官舎などの家屋移転を三十八年度までに終る移転家屋は公舎三十五戸、その他の建物三十六戸。

◆教育関係＝学校の新改築などは見送つて給食室の増築などによる児童の体位向上、また奨学資金を新たに工専高学生（二人）を設ける。

◆社会及労働関係＝生活保護が中心となり、隣保館の増築、鎌田保育所新築、住宅はことしも中層耐大アパートを建設する。また炭鉱離職者事業の下神谷―赤沼線工事が秋に完成するので、側溝事業などにふりむける。

◆保健関係＝小児マヒ、ジフテリアなどの予防対策としてのワクチンに二百四十万円を計上したほかは目立つものがないが、屎尿処理場建設は国庫補助などが決まれば、三十七年度から継続で工事に入る。またゴミ収集車二台を購入する。

◆産業経済関係＝農業土木に重点をおき、造林（六十二万円）林道工事（二百六十八万円）溜池築造（四十二万円）用水路（二百四十九万円）土地改良事業（二百八万円）などを行なう。

一人40%値上げ

平市議またお手盛り

議員の値上げブームにのり、平市も四十%の値上げをすることになり、三月市議会に値上げ案を上程する。この値上げは郡内で内郷、常磐、勿来の三市は財源難を理由に三十七年度当初予算化を見送り磐城と平両市がお手盛りをすることとなつたもの。

平市の場合は当初一万円アップを計画していたが、市民の世論と七千万円をこえる高専校建設負担金、人件費の増大などを勘案して二千円を自粛して一般議員八千円、副議長九千円、議長一万円の引き上げ案に一歩後退してアップに踏み切つた。結局議長三万七千円（現行二万七千円）副議長三万三千円（同二万四千円）一般議員二万八千円（同二万円）となつたもの。

功労者など表彰

平市で表彰条例を上程

平市は三月定例会に表彰条例の制定案を上程する。条例は平市における公共の福祉と市勢の進展につくし、功労が顕著であつたものを表彰するというもので、表彰の範囲は❶市政の向上発展に貢献したもの❷市の教育、学術、文化の興隆に貢献したもの❸市の保健、衛生、社会福祉の向上等に尽力したもの❹市の産業、経済の振興発展に貢献したもの❺その他市民の模範となる篤行者及び特に表彰に値いすると認めたものとなつている。このため平市表彰審議会を設けることになつた。なお表彰は毎年十一月三日の文化の日に行なう。

トンガ諸島など

民族文化に焦点を

NHK南太平洋特別取材班

◇NHKは年間特別計画として海外取材を実施、ラジオ、テレビを通じて◇
◇実情や自然、動物等を紹介しているが、三十七年度の企画として「NHK◇
◇と南太平洋特別取材班」を派遣することになつた。取材班は森蹊章教育局◇
◇テレビ教養部副部長を団長とする一行四名。約百二日間にわたりサモア、◇
◇タヒチ、フイジー、トンガなど南太平洋の島島、ニュージランド、オース◇
◇トラリアをまわり、特色ある民族、文化、動物の生態を文化人類学、生物◇
◇学の面から取材する。なお取材には文化人類学の畑中幸子、動物学の稲川◇
◇次郎両氏がコンサルタントとして参加する。取材の成果は「南太平洋―自◇
◇然と人間―」と題し、ラジオは七月二日から、テレビは四日から放送され◇
◇る。取材地の概要と取材のねらいなどは次のようになつている。………◇

「宝島」の作者スチブンスンが余生を送つたフイジー、ヨーロッパの文明生活に倦怠し、不健康な都会生活を嫌悪してゴーガンが逃避したタヒチ、あるいはサモア、トンガといつた島々は南海の楽園などと宣伝されている所。

◆サモア諸島、タヒチ島、フイジー諸島、トンガ諸島＝これら数多くの小さい島々に住む民族はポリネシア人、ミクロネシア人、メラネシア人に大別される。中でもポリネシア人は最近京大トンガ調査隊、大阪市大ポリネシア学術調査隊などが現地において調査、関心が深まりつつある。ポリネシアとは北はハワイ諸島、東はイースター島、西はニュージランドを結ぶ三角形の広範な地域の島々をさすが、この地に特に二つの調査団が派遣されたのも戦後空白となつていたこの土地を文化人類学的に調査することにあつた。このポリネシア民族の発生地についてはまだ学界の謎となつており一説によれば二千年程前、東南アジアのどこかに住んでいた民族がカヌーを漕いで、幸を求めて、太平洋に乗り出し、三角形の中心ソシエテ諸島のタヒチに到着した。そこから更に北はハワイ、東はイースター、西はニュジーランドと三角形に散らばり、独特のポリネシア文化を形成、またある一隊は黒潮にのつて北上、華南華中の沿岸に沿つて南鮮に到着、更に北九州に上陸したという。そして日本に南方産のコメ文化が伝わり、狩猟生活をしていた日本原住民は山の生活から解放され平地に定住し田を耕すようになつたといわれている。こうなるとポリネシア民族と日本人の祖先が同じだということになつておもしろい。しかしこれは断定されていないが、彼等の神話、言語が日本のそれによく似ているといわれる。取材班はタヒ[illegible]モア、フイジー、トンガ等[illegible]に住むポリネシア、メラネ[illegible]人々を文化人類学的に取材[illegible]ともに、美しい気候風土[illegible]の生態を取材する。こうし[illegible]を基本的な目的として取材[illegible]けだが、釘を一切使わない[illegible]大型住居、タマラ、カバな[illegible]特の料理法と食生活、樹皮[illegible]といつた風俗は興味をひく[illegible]ネシア民族ではないが、オ[illegible]ラリア北部や中部にいる原[illegible]ポリジンは世界で最も原始[illegible]族で、獲物を調理すること[illegible]らず、ナマで喰べるそうだ[illegible]の姿も紹介されることにな[illegible]る。

（つづく）

閻魔帖

いつもラジオの気象通報が雨であるというのに降るものかと信用しなかつた。きのうは曇りがちと報じている。朝もやが張つて温度もいままでになく上昇している。あやしげな空模様だが天気予報を信じてしまつた。午後からは予報に反して小雨が降り出した。幾十日ぶりの雨である。古い映画説明にあるように、大方の通勤者は濡れてゆこう春雨じやになつたわけだ

▼▼濡れてゆこう春雨じやのくだりは雨にぬれるのではない。ショボショボ降る雨をさけて、紅燈花柳の巷にショツポリ濡れる艶かしい京の情緒を品よく表現した名文句で、聞く人をしてうならしたのではなかろうか。いまどきの勤労者にそんな悠長な風情なぞ味わえる暇もありやしない。雨か晴れかは長年の感と想像で半ば判断はつくのだが一応ラジオを信頼して時たま雨に叩かれる。濡れて当りどころのない憤慨はしたものの矢張り待望の雨だつた。

春雨で生気よみがえる

野鳥鳴き草も咲き始む

▼▼一カ月も前にこの雨さえあれば風邪もあれまで流行はしなかつたであるまいかと、雨無きを恨むのである。

昨夜は蛙が一せいに泣き出した今朝は笹まじりの雑木林の中からキジが啼いている。雌をよぶのであろうかどこまでも透き通る声をあげている。ウグイスも三、四日前から鳴いているがまだ谷わたりのように長くは続かない。だんだん美声がでてくるのだろう、と家族の者が語つていた。

▼▼水分を欲しがつていた庭の草木にきのうのしめりがどうあつたかを見ようと庭のあたりに足を運んで見ると、クロツカスは黄色な花の綴りをつげようとしている。ムスカリの紫の花はいまが見頃である。デーヂー（時しらず）ものびていないが咲いている。ヒヤシンスも暖気と水をほしそうに咲く日を待つているようだ。水仙も切り花用の早生は正月ころに終つたが、鉢植用の遅く手はさきはじめた。

▼▼なんの手当ても施さず露地植にしておくこれらの可憐な草花も自然のめぐりくる日を忘れずに、寒風に晒されながら季節を知らせているのだ。ボケや雪柳は正月ころに季節はずれの花を少々つけたが、いまは蕾が大きくなつている。沈丁花も毒々しいあの香りの発散する日が迫つている。一年間をとおして目を楽しませてくれる姫金魚草も濃緑な葉に生気がみなぎつていて花のつける日が近そうだ。

▼▼苗木屋に騙されて買つたのが花桃だつた。切り捨てるのも惜しいのでそのままに植えておいたが、八重の花をつけてくれる。これも間もなく咲きそうだ。夏密柑は目もまばゆいほど橙色の艶をあらわに、すつかり熟している。いたづらの孫がもぎとつたので喰べて見たが、すごく酸つぱかつたと語つている。顔や形は完熟したようにみえても、気候や風土に適していないためであろう。

▼▼東北の春の歩みは遅いがきのうの雨を堺にけさの太陽にもすつかり春訪れたの感を深くした。野鳥も草木もまさに春、ましてや人間さまも、四季のうちで一番待ち遠しくおもつているのは春であろう。朝夕の厳しい寒さはあつても春の日ざしには心も自づと明るく、生気がよみがえつてくるのを感じられたけさである。

会長に佐藤知事

常磐地方総合開発　期成同盟で総会開く

常磐地方総合開発期成同盟会総会は七日午後一時から県事務所で開き、石城管内の各市町村長、議長それに県出先機関の関係所長ら約五十人と来賓として鈴木、大井川小野、越田和の四県議を招いて三十五年度才入才出の決算、三十六年度の事業報告、規約の改正、役員の改選、三十七年度の予算、事業計画、役職員旅費などの給規程について協議した。議長に大井川県議を選んで議事を進めた。事業報告では三十六年度に水利関係の鮫川河川総合開発事業として高柴ダムに総工費二十四億円を投じて完成、導水路事業は三十七年に完成、本年末に、通水の運びとなつた。また常磐地方の鉱業、工業の発展を図るには供給量二十五万トンにしては今後の工場に対処することは不可能であるので、さらに第二次、第三次の夕計画をたてる必要に迫まられた。このため鮫川上流、四時川、夏井川、好間川などの開発にも県当局が調査を進めているが、地元での強力な早期実現運動に乗り出し、工業用水の充足、上水道、かんがい用水など今後の発展に処して百万トンを目標に計画を進める。道路関係では国の道路整備計画と県の強力な推進によつて管内の道路整備は急速な進展を見ているが予算の関係で二級国道は思うように進捗しないが、産業の発展、文化の向上には道路の完備が重要なため、出来る限り改修促進に努めた。一級六号国道は三十五　度には四倉町まで完成、平市鎌田橋の竣工を待つて全線の完成を見ることとなつた。二級国道平市、新潟間は一級国道優先の現況で今後二十年もかかるため一層の運動を展開して中通り、日本海を結ぶ唯一の重要産業道路として完全な役割を果たすよう努力する。また小名浜港を中心として扇状形の道路は産業開発上最も重要であり整備方に一段と努力する。鉄道関係では❶常磐線の電化促進の実現に努力、水戸―平間は三十七年度秋開通の見込みである❷常磐線の電化完成までディーゼル車の運転をしているが利用者が多く増輌と増運転を陳情した❸平以北の複線化、電化は双葉、相馬地方と協力して運動、四十年度までの計画で運動を進め、四倉―平間の電化完成時に複線電化工事が実施される❹輸送力の増強は小名浜港の整備に伴なつて貨物船の動きも日一日と増量を示しており、今後工鉱業の伸展と同時に一層活発化するため、陸上の輸送力を強化するため道路の整備による輸送力の強化、臨港鉄道の輸送などに力を入れる。港湾関係では小名浜港五カ年計画で石炭積出埠頭を完成させ大商港発展に期待、地元の力を結集したい。産業関係では三十五年度に一ツ橋大学佐藤弘教授の権威者に調査を委嘱し、本年度は国土計画協会に委嘱して当地方の現況の分析と今後の在り方について検討を行ない常磐地方の優位性をPR、特に当地方への工場誘致と産業の振興に努力した。また役員改選では特別委員会、専門部会などの役員は後日決めることにして同期成同盟会の役員は会長に佐藤善一郎（県知事）副会長には諸橋久太郎（平市長）菅原敷（磐城市議長）馬目武之助（県議）越智英男（常磐炭砿磐城鉱業所長）越田和文雄（県議）岩田信治（日本水素工場長）新妻常吉（四倉町議長）の八名を選んだ。

本年度の予算は二百九十六万円で新産業都市建設事業に前年に引き続き実施する。計画の構想は現在人口は三十三万六千六百六人であるが常磐地区の大同団結を行ない新産業都市を建設し四十五年までには人口五十四万五千人を目標にする。このため鉄道、道路、港湾水利関係、産業振興、観光関係、都市の整備、厚生、文部関係などに重点を置き実現方を強力に進めることになつた。

田はセリつみで賑わう

○…久し振りの昨日の雨ですつかり春らしい暖さに恵まれ、昨夜降りかけた水石山の雪も消え果て、畑の麦や野菜などが生々とした姿を見せている。

○…これからの雨は〃一雨ごとに暖くなる〃といわれ、八日午後からは学校帰りの子供たちが田圃に入り、〃セリつみ〃する風景が見られ、もうきびしい寒さはやつて来ない。子供たちは小さい〃セリ〃の採取に大わらわになつている。

○…とくに日当りの良い野山には春の七草が芽ばえ早くも七草をつむ人たちで賑わうのも、もうすぐである。

（写真はセリをつむ子ら）

銘菓　いわき手まり　平　凡

バイクに追突重傷

八日午前八時十五分ころ平市塩字塩同六地内の国道で遠野町滝字洞坂一〇六店員小宅重市さん（三〇）はバイクを運転して平から四倉に向かつて進行中、前方に停車していた。勿来市小浜町字中ノ作一四九トラック運転手益子三郎さん（三五）の運転する大型トラックの後部に追突した。このため小宅さんは頭がい底骨折で重傷を負い重体である。

高校生追越そこね死亡

七日午前十一時ころ、磐城市下川字萱手の国道で勿来市[illegible]湯本高校二年[illegible]イクと宇都宮[illegible]業今井力さん[illegible]トラックが正[illegible]の骨を折り勿[illegible]ばれたがまも[illegible]君が前の小型[illegible]うとしたため[illegible]

帽子も傘も草履袋も安全色

可愛いわが子を、交通事故から守ろうとする親心が、学用品にも反映して、安全色の黄色い帽子、雨傘、草履袋がとても好評です。

学童用綿傘　四五〇円～[illegible]
〃ナイロン洋傘　[illegible]
草履袋　七〇円～[illegible]
子供スリッパ　八〇円～[illegible]
幼稚園カバン　一五〇円～[illegible]
椅子用座布団　八〇円～[illegible]
テトロン子供ワイシャツ　[illegible]
（新館二階　[illegible]）

平市　藤越

故母キノ儀葬儀の際は御多忙中の処遠路御会葬下され且つ御鄭重なる御香典御供物を賜り有難く厚く御礼申し上げます
早速拝趨御礼申し上ぐべき処略儀ながら紙上を以て御挨拶申し上げます
昭和三十七年三月八日
平市古鍛冶町七番地（宮田米穀店）
男　真田友春
加藤　[illegible]
外親戚一同

パ・リーグ公式試合
（本年第一回公式戦）
とき　4月11日（水）
ところ　平市営球場

東映～南海

ダブルヘッダー

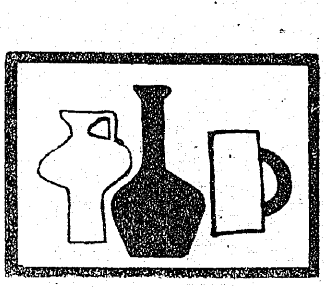
■雨天の際は12日に延期致します■

前売開始　3月10日
（各運動具店並びにデパート有名店）

入場料　指定席　¥,800
内野席　¥,500　当日発売致しません
外野席　¥,300
学生　¥,200　当日　¥,400

野球のお問合せは
平市 2241、5081、2104、2105　常磐市 2463、3265　磐城市 3547

主催　常磐毎日新聞社
後援　いばらぎ新聞社



作文

えんそく

大野一小二年 渡辺恵子

「あしたはえんそくです。一、二年生は大うらの小学校へいきます」。と、先生が、おっしゃいました。わたくしはうれしくてたまりません。学校がおわると、いそいでうちへかえりました。うちには、おばあさんと、きぬちゃんと、ねえさんがいました。わたくしは「あしたえんそくなの」とおばあちゃんにおしえると「りんごやさんがきたらりんごをかってあげるから、きぬちゃんをあそばせなさい」といったのでわたしは、きぬちゃんのおもりをしました。ねえさんが、のりとキャラメルとりんごとみかんをかってきてくれました。

わたくしはあしたのしたくをして、ねました。朝になると、とびおきて、外へ出てみると、外はしもがふってさむいのでしんぱいになりました。「あささむくったって、ひるになればあつくなるよね。おかあさん」「そうね。だんだんあたたかくなるわ」おかあちゃんはいそがしいので、ねえさんにおむすびを、にぎってもらってキャラメルとりんごとみかんとみんなりつくに入れて、学校に来ました。学校で、いつた先生のお話をきいて、大うらの小学校へしゆつぱつしました。大うらの人たちは、ラジオたいそうを、していました。わたくしたちは、それを見ました。ようちえんのところでごはんをたべました。

そしたら、わたくしたちが、ようちえんのときならつたみとめ先生が出てきて、先生がたと、お話をしていました。ごはんをたべおわるとわたくしたちは、てつぼうであそびました。

四十分ぐらいやすむと、かえりました。とだの人は、はしのところでさようならをしました。白岩の人は、ごだんのところまで来ると、かいさんになりました。おもてたまやまの人だけ学校まで、行きました。わたくしは、うちにかえるとのこしてきたキャラメルを、きぬちゃんとすすむちゃんに一はこずつ、あげました。

おかあさん

赤井小三年 吉田信雅

あさ、目がさめるともうおかあさんがおきてごはんをたいています。いつも、おかあさんはぼくたちのために、あさ早くからおきて、べんとうをこしらえてくれたり、おそうじをしたりみせばんをしたりして、一日じゆうはたらきます。いそがしいときなどには、いうことをきかないとおこります。

ぼくのおかあさんはけちです。ぼくと平のこうえんにいったとき舟にのせただけで、あとのものにのせてくれませんでした。それでも、おひるには、すしやさんに行って、おいしいすしをたべさせてくれたり、すずふじのほうえんきようを見せたりしてくれました。

おかあさんは、ぼくたちのために、ごはんのしたくや、みせばんをしていつしようけんめいはたらきます。おかあさんは、ほんとうに「やさしくて、えらい人」だと思います。

おふろ

川前小二年 佐藤徳美

テレビを見せてもらいになおきくんの家へ行って、ニュースになったときおふろをもらいました。なおきくんが先に入っていて、ぼくがいくと、「せんめんきでゴボとやつぺ」と、いいました。「ウン、やつぺ」となおきくんは、「ぼく、先やるよ」といいました。くやしかったがぼくは、「やってもいいよ」といいました。なおきくんが、「ゴボン」と、やりました。そしたらぼくのおしりに、「ボコン」となってきました。「ぼくのほうさやれといったか」とおこったら、なおきくんがわらいました。「こんどはぼくのばんだよ」「やってもいいよ」と、なおきくんがいいました。「ボコンボコン」とやったらなおきくんが「ぼくとおなじじゃないか」と、いいました。ぼくが「うん、ちがうのやるよ」といったら、おときのくにが、はじまってしまった。ぼくが、「おときのくにがはじまっているぞ」と、いいました。

ぼくとなおきくんと、いそいでふくをきて、ズボンをはいて、テレビを見にいきました。そしたらまんががはじまっていました。

写真は マツモト [illegible]

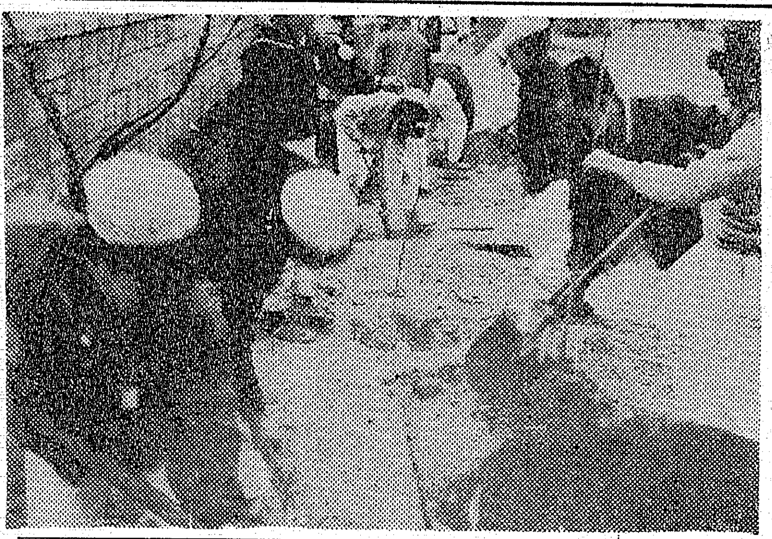
卒業生の贈り物

高校の卒業式に次いで中校が二十日、小学校が二十三日にそれぞれ卒業式を行ない、進学するもの、社会の一員となるものなど学び舎に別れを告げる。これら卒業生は母校に色々なプレゼントをしている。

緑化と教師に記念品

錦小学校で

勿来市錦小学校（塩校長）の卒業生二百八十名は毎日放課後卒業記念に校舎周辺の緑化をすすめている。緑化は桜百五十本、伊吹玉三百五十本を植樹しているが、これには五万相当が費やされている。また恩師には児童謝恩会の席上で一人あたり百五十円相当の記念品を贈呈することも計画されている。

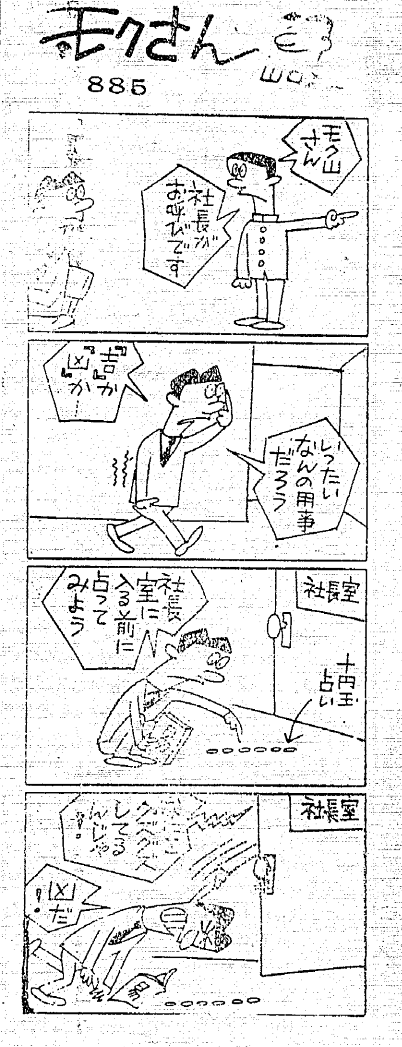


（写真は錦小学校 卒業生の記念植樹）

磐農高では撮影機贈る

磐城農高（関校長）の今春卒業した男女百四十六名が八ミリエルモ撮影機（四万四千円相当）を卒業記念品として贈つた。この撮影機により、農業実習の姿を撮影して批判を加えたりして今後の実習の参考にすることになつた。

（写真は磐農卒生が贈つた撮影機）



モクさん
885
モク山さん
社長がお呼びです
吉か凶か
いったいなんの用事だろう
社長室に入る前に占ってみよう
社長室
十円玉占い
社長室
凶だ!
なにをぐずぐずしてるんじゃ

簡易保険加入者の会

常磐郵便局は簡易保険や、郵便年金などの事業をもつと市民に、認識を深め普及させるために「常磐郵便局簡易保険加入者の会」を結成し、九日午後一時から同局会議室で結成式をあげる。この会は市内を十三方部にわけて、簡易保険事業の協力者を代表として選び構成したもの。なお常磐局の簡易保険、郵便年金加入は一万四千となつている。（カツコ内方部別）

大和田直秋（三函）岩野留作（日渡）片寄福寿（八仙、台ノ山）矢吹敏子（関船、水野谷）関根甲子雄（鹿島）小宅英吉郎（浅貝）笹原敏雄（竜ケ沢）橋本シゲ（天王崎）後藤光雄（長倉）薄羽キワ（吹谷）福永芳太郎（迎）佐藤清治（上湯長谷）滝彌二伊（藤原）なお当日仙台郵便局石川保険部長が出席することになつている。

お泊 [illegible] 電話（平）五七五五

遠野町に簡易水道完成

遠野町に簡易水道がお目見得した。この水道は同町入遠野字小平の鵜ノ巣川から導水して今月から二百四十世帯に給水を始めた。工費は千七百万円で二カ年継続で工事を進めていたもの。

原田―地引線が完成

四倉町境川から駅前十八米道路に至る町道原田―地引線のアスファルト舗装工事のうち、三十六年度分二百八十六米（巾八米）が工費三百万円で完成した。この道路は四倉町都市計画区画整理事業として新設された幹線道路で、延長一千九十五米、三十七年度は引き続き六百万円で五百米を舗装の予定。工費の四分の三は国と県、地元負担は四分の一である。なおこんど舗装するところには営業のため道路の三分の一位を占用しているところもあるので、この開放を町で要求することになつた。

大和田氏に農林大臣賞

三十六年度農業日本一入賞者表彰伝達式は十日郡山市県農事試験場で行なわれるが、平市下神谷農事研究会（新妻広行会長ら五人）が小麦作り改善、中塩の大和田長作さんが園芸部門でそれぞれ農林大臣賞を獲得、表彰される。

テレビ・娯楽室

「八日」◆劇映画（後7・5）イギリス映画「落ちた偶像」（一九四八年作品）

これは名作「第三の男」と同じく、製作監督キャロル・リード原作・脚色グレアム・グリーンのコンビによるもので純真な子どもの眼を通して大人の世界の恋愛、嫉妬、犯罪を鋭いリアリズムのタッチで描いた一種の心理映画。

物語の舞台はロンドンのある大使館、主人公は大使の一人息子で八才になるフエリツプ少年（ボビー・ヘンリ）。彼は子ども心に家令のベインズ（ラルフ・リチヤードソン）を慕い、尊敬している。ベインズには口やかましく嫉妬深い妻（ソニア・ドレスデル）がいるが、夫婦の仲はすでに冷えきつている。それはベインズに大使館の若いタイピスト、ジユリイ（ミシエル・モルガン）という恋人が出来ていたからだ。ベインズは田舎へ行くという妻の言葉を信じて、ジユリイを呼び寄せる。妻は大使館の中に隠れて夫の様子を視つていたが、ホールの上から墜落して死んでしまう。ところが取調べの際、ベインズをかばおうとして言つた少年の言葉が、かえつてベインズに対する警察の疑惑を強め、事件は混乱する。結局ベインズ夫人は過失死と決まるが、真実を見ていた少年の言葉に耳を傾けようとしない大人たちに、少年は不信と憤りを抱くのだつた。

◆あなたは陪審員（後10）「通知簿」

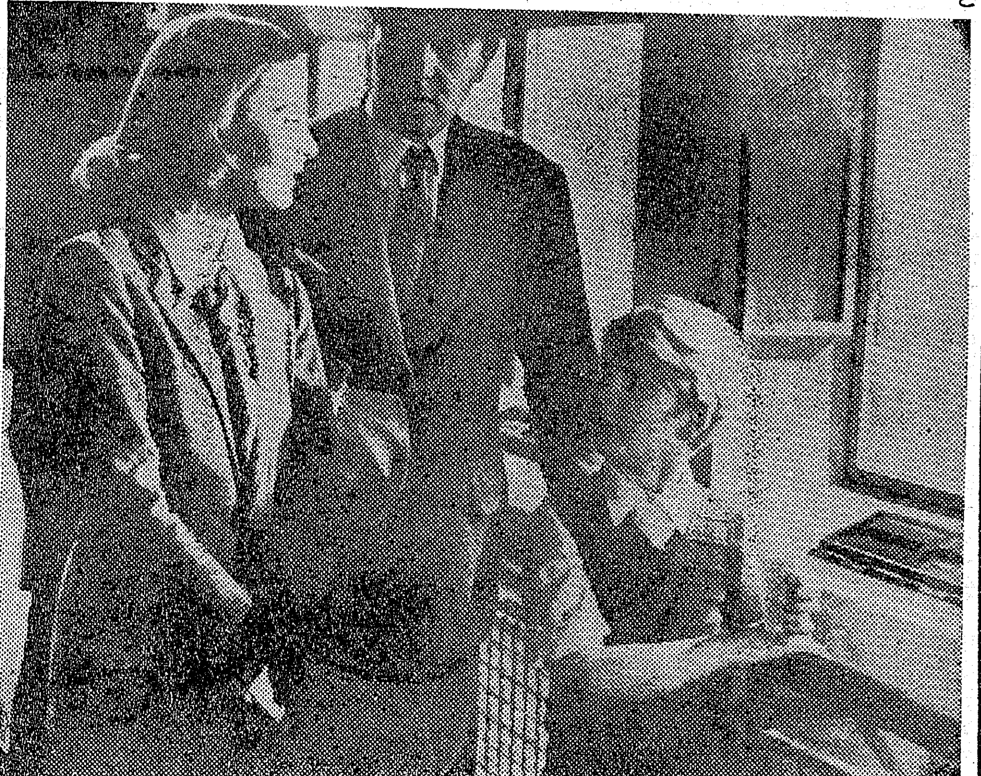
毎学期末になると子どもが学校からもらつてくる通知簿。親の時代の通知簿には甲・乙・丙・丁、或いは秀・優・良・可などの文字が並んでいたが、現在の通知簿には5・4・3・2・1といつた数字が書かれている。いずれにしても通知簿は、その学期の成績の総決算として子どもにも親にも大きな関心を持たれている。そこで今回は、学年末を控えて通知簿の功罪について論戦を交わす。

検事は通知簿は現在法的にはなんらの根拠もないが、とにかく古くからある。そうした昔からあるという理由で、習慣的に出し、受けとつているだけで、その教育的効果にはなんらの疑問、反省がされていない。又優等生はともかく、大部分の子どもには劣等感をいだかせ、家に帰つてから叱られる材料でしかないと評論家重松敬一氏。

弁護人は、劣等感は必ずしも有害とはいえない。むしろ人間形成には必要なことだ。通知簿を子どもの幸福につながるという東京工業大学教授宮城音彌氏。

▼検事側に映画監督 羽仁進 和光学園 長田時雄

▼弁護側に東京学芸大学教授 藤原喜悦 ほか



（写真は落ちた偶像の一場面）

NHK第1 【今晩】 ラジオ福島

時刻	NHK第1
6.05	そのいすにすわれ
30	1丁目1番地
7.15	ニュースハイライト
30	今週の明星
8.00	放送演芸会❶落語❷漫才❸落語
9.10	ニュース解説
25	❶歌謡浪曲❷歌❸劇
10.10	効き目を現わすか物価対策
30	邦楽名曲選
11.10	破乱ふくみの政局
30	趣味の手帳「野球と私」

時刻	ラジオ福島
6.00	少年ロケット部隊
15	アツちゃん
7.15	ジュークボックス
30	犯人を挙げろ
8.00	ミュージックアルバム
30	朝太の民謡ジョッキー
9.00	平凡アワー
45	愛の渦潮 （320）
10.05	連続浪曲
30	ミュージックプレゼント
11.05	放送劇「野盗伝奇」
50	お休みの前に

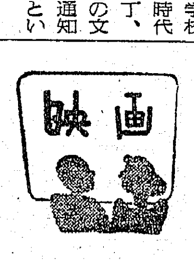
【明朝】

時刻	NHK第1
5.05	質問に答えて
42	土地改良はできたけれど
6.15	村の広場
40	「一筋の道」
7.15	県民の時間
40	朝の訪問
8.05	交響曲第6番田園
45	うたのおばさん
9.05	アルミ箱を使つた料理
30	組み合わせを楽しむ家庭着

時刻	ラジオ福島
6.05	農家の手帳
55	トースト冗談
7.15	パパいつてらつしやい
30	歌うカレンダー
8.05	おはようダークダックス
30	リリオとお元気
9.00	青空番地
35	虹は歌う

NHK 【今晩】 テレビ

時刻	番組
6.00	あすをつげる鐘「風雲児織田信長」悲しみをこえて 西川右近・財部宏子
30	みんなのうた 芦野宏
35	黒百合城の兄弟 花上晃・田中雪彌他
50	今晩の番組から
7.15	バス通り裏 小栗一也・織賀邦江
30	世界カメラ訪問 ❶小児マヒとの戦い❷郵便屋さんの自転車曲乗り❸ツリオー夫人のろう人形他
7.54	劇映画「落ちた偶像」英グレアム・グリーン原作キャロル・リード監督ラルフ・リチヤードソンミッシエル・モルガン・ボビイ・ヘンリー
9.30	きようのニュース
10.00	あなたは陪審員 通信簿
30	ニュースの焦点
45	時の表情「物価対策のゆくえ」
11.05	経済の目「養殖」



今週の番組

（平市）

◉世界館 十三日迄 電二〇五八
五、三六 雨月物語
七、〇三 妻は告白する

◉ひかり座 十二日迄 電三三三八
八、三六 女は二度生まれる
六、三〇 危険なデイト
七、五三 情事

◉聚楽館 九日迄 電三四七〇
六、三〇 殺られる
八、一五 危険な関係

◉東映劇場 十三日迄 電二〇八五
五、五六 素浪人百万石
六、五六 吉野の風雲児

◉民劇 二十日迄 電三三一三
八、二一 霧の港の赤い花
六、三七 銀座の若大将
八、一七 明日ある限り

◉平館 十三日迄 電四四四五
七、一〇 拳銃貸します
八、三〇 気まぐれ渡世

◉平松竹 十日迄 電六七四七
六、〇〇 二階の他人
六、三〇 人間の条件（五・六部）

◉平ニユー東映 九日迄 電三六八九
六、一七 生首奉行と鬼ッ名
七、一八 よろめき迷探偵
八、三九 女奴隷船

◉三夜東映 十三日迄 電二九三七
六、三四 ファンキーハットの快男児
七、一八 万年太郎と姐御社員
八、四四 維新のかがり火

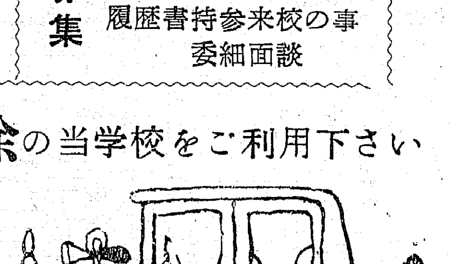
（常磐市）

◉常磐日活 十三日迄
気まぐれ渡世
あいつと私
兄貴

◉湯本座 十三日迄
砂漠の剣
野盗の待ちぶせ
不沈母艦サラトガ

◉三函座 十三日迄
雁の寺
女が夜霧に濡れている

◉常磐座 十三日迄
首なし島の花嫁
若君と次男坊
お化け退治



運転免許は
募集 指導教員 5名 履歴書持参来校の事 委細面談
◈練習車台数県下一23台
◈合格率県下一通算92%
◈舗装コース完備
実地試験免除の当学校をご利用下さい
■年中無休■
福島県公安委員会指定 福島県知事認可
福島県平自動車学校
（内郷市御台境町鉄道沿線） バス…自動車学校前下車 電6723

内科 小児科 後藤医院
後藤全久
平市古鍛冶町 電三〇三六

よせなべ すき焼 ちりなべ 蒲焼 柳川鍋
寿司の江戸川
料理見習数名募集
平市才槌小路店 電三〇二一・四八四六
紅小路店 電二七一七・四八四五

浄化槽清掃及び煙突掃除
平衛生社
平市北白土 電四四五六

軽オートバイ外 カメラ・貴金属
草野質店
平市鍛冶町 電二〇八八

◆所得倍増
小さな資金で大きく殖し有効に使うのが近代人の常識です
現代利殖の王者それは商品取引です
今こそ資産を大きく伸すチャンスです豊かな生活設計の為にも積極的に商品取引での利殖をお進め致します買うのに不動産、証券の様に全額を必要と致しません一割前後の証拠金を預託するだけで良いのです又手持の株券をこれに充当できます
■資金の運用に迷つている方
■預貯金の余利に御不満な方
■現在お持の株券を売らずに御利用したい方に最適です
尚カネツ貿易株式会社平出張所は主務省に登録された権威ある仲買人であるので安心して御取引願います
※御一報次第案内書贈呈致します
平市四丁目（本局前通り）
カネツ貿易（株）平出張所
TEL（平）六一二二 市外専用一八番一九番

素晴しいデザイン
時計 貴金属 眼鏡
常盤屋時計店
平市一丁目TEL2339

ご婚礼．ご会合に
日本観光旅館連盟
旅館 よし川
平市田町 電二一八二・二六七〇

登録商標
鶴仙
ツルセン
清酒

清酒
合資会社 松吉屋酒造店
平市平窪 TEL2210

コーヒーはふなっ子

財団法人 松村病院
院長 松村享
外科 院長 松村享
整形外科 部長 堀野愛雄
皮膚科 部長 豊川保雄
内科 部長 四戸隆太郎
内科 部長 門屋嘉明
胃腸科 部長 長瀬克慶
小児科 部長 金子茜蔵
神経科 部長 佐藤道
産婦人科 部長 佐藤稔
精神科 部長 佐藤道
放射線科 部長 四戸隆太郎
本院 平市南町一三
城東分院 平市手掴町二九
城南分院 平市小太郎町一八
電（代表）二六一－二六三